

広がる交流で町のPR

JR 湖西線・北陸線の直流化開業記念イベント

JR北陸線直流化開業となった10月21日、新快速が乗り入れる高月駅前広場（滋賀県高月町）で開業記念イベントが行われ、「滋賀県からより近くなった南越前町」をPRするため、南越前町が模擬店を出店。そばやへしこ、はすうどん、梅干など特産品をPR・販売しました。

また、コシヒカリ・ハナエチゼン・キヌヒカリ3銘柄のおにぎりを食べてもらいコシヒカリを当てるゲームが行われ、来場者は新米の味比べを楽しんでいました。



金柏憶念寺前寺前橋が完成

金柏区内道路拡幅工事竣工

10月22日、平成12年度から施工の河川改修や橋の架け替えなどを含む金柏区内道路拡幅工事（中山間地域総合整備事業）が完成を迎え、金柏道路建設委員会（岩崎善弘委員長）が竣工式を行いました。

式では井上英之金柏区長が「この集落道の完成は、今後の集落の存続と活性化に大きく貢献してくれるものと信じています」と式辞。来賓の増澤町長は「南条文雄氏をはじめ、佛教学者として名高い三住職ゆかりの地に有意義な工事となったと喜んでいる」と、寺前橋の上で祝いの仕舞「鶴亀」を披露しました。



直下型震度6強の地震発生を想定

平成18年度南越消防総合訓練

10月22日、南条中学校および大道区一帯で、南越消防組合・南越前消防団・越前市消防団・池田消防団による南越消防総合訓練が実施されました。南条地区を震源とする直下型の震度6強の地震が発生し、家屋の倒壊等の被害や火災が多数発生したとの想定で、消防や救急車両による火災防ぎ訓練、はしご車や県の防災ヘリコプターなどによる集団救急・救助訓練などが行われ、消防署員や消防団員はきびきびと本番さながらの緊張感で取り組んでいました。

また、東大道と西大道区の自警消防隊による初期消火・救出訓練や区民による避難訓練、煙体験なども行われ、参加者らは、いつ発生するか予測のできない災害に、意識を新たにしていました。



鳥類の保護増殖のために

猟友会がキジ放鳥

10月23日、福井県猟友会南越前支部（高橋道一支部長）が、キジ20羽を放鳥しました。この事業は、鳥類の保護増殖を図るため、昭和38年度から県内で毎年実施されています。この日は狩猟禁止区域の杣山と日野川付近にキジを放しました。親鳥から巣立つヒナドリのように元気よく羽をはばたかせ、遙か上空へと吸い込まれていくキジを見て、関係者一同、少しでも増殖につながればと、長い間見守っていました。



はつらつプレーで準優勝

第8回福井県還暦軟式野球リーグ戦大会

4月から10月にかけて行われた第8回福井県還暦軟式野球リーグ戦大会で、南条還暦野球クラブが9勝2敗1分で、準優勝を飾りました。

坂川晴海代表は「南条還暦野球クラブは野球好きが集まり21名で結成。シーズン中は土曜日早朝から2時間ほど練習し、健康を保ちながらいい汗流し、楽しんでプレーしています。今大会は、1年を通じて頑張ってきた結果が出たと喜んでます。来シーズンは優勝を目指し頑張ります」と話していました。



昔なつかしい北陸線跡を歩こう

旧国鉄北陸線ウォーキング大会

昭和37年まで蒸気機関車が走っていた山間を散策する、旧国鉄北陸線ウォーキング大会（旧国鉄北陸線ウォーキング大会実行委員会主催）が、10月29日行われました。心配されたお天気も回復し、県内外から参加した約170人がそれぞれのコースに分かれスタート。今庄から敦賀間のなつかしい旧線跡をたどりました。昼食場所の杉津パーキングエリアでは、美しい日本海が一望でき、参加者らは眼下に広がる眺望を満喫していました。



みんなで体操和気あいあい

リハビリ教室交流会

11月6日、河野総合事務所大ホールで町内のリハビリ教室参加者を対象に交流会が開かれました。

自己紹介のあと、集団体操や暗記ゲームなどで和気あいあいと交流を深めました。

参加者の中には「河野に来たのは初めて」「エチゼンソクラゲってあれ？」と海に魅入られる人も。

おしゃべりや運動で楽しい時間を過ごしました。



自然の中で美味しさ満点

山海里秋の収穫祭

11月12日、リトリートたくらで山海里秋の収穫祭が行われました。自慢のそばや旬の野菜、魚介類、山菜おこわなどの模擬店が並んだほか、南越前町特産品が当たる抽選もちまきやカニや新鮮な野菜を使った山海里鍋が振る舞われました。時折晴れ間を見せたものの、雨に見舞われた天気でしたが、訪れた人たちは自然の中で美味しい山の幸、海の幸、里の幸を存分に楽しんでいました。

